RENESAS TOOL NEWS

【リビジョンアップ】

R20TS1122JJ0100 Rev.1.00 2025.04.20

e² studio RX Smart Configurator プラグイン 2025-04, RX スマート・コンフィグレータ V2.25.0

概要

タイトルに記載している製品を以下のとおり、リビジョンアップします。

(1) e² studio RX Smart Configurator プラグイン: 2025-01 から 2025-04

(2) RX スマート・コンフィグレータ: V2.24.0 から V2.25.0

- 1. アップデート対象バージョン
 - P e² studio 2025-01 (RX Smart Configurator プラグイン 2025-01) 以前の全リビジョン
 - ▶ RX スマート・コンフィグレータ V2.24.0 以前の全リビジョン

2. リビジョンアップ内容

2.1 新機能

・Visual Studio Code with Renesas extension を使用して、スマート・コンフィグレータで RX プロジェ クトを作成する場合、プロジェクト生成時に FreeRTOS カーネルを選択できるようになりました。

【 新規スマート・コンフィグレータファイル −				×		
スマート・コンフ	スマート・コンフィグレータ設定					
新規スマート・コンフィグレータファイルの言語、RTOS、バンクモードとFIT module locationを設 定してください。						
バンクモード設定	E ○デュアルモード					
RTOS 設定						
RTOS:	FreeRTOS (kernel only)					
RTOSパージョン: 10.4.3-rx-1.0.10 ~						
		RTOS/	ージョンの	管理		
FIT module loo	ation					
C:\Users\Browse						
	< 戻る(B) 次へ(N) > 終了(E)		キャンセノ	L		

下記資料もご参照ください

<u>Renesas VS Code Extensions User Guide</u> <u>Visual Studio Code - ルネサス拡張機能のインストール方法</u> <u>Visual Studio Code - How to Create, Build, and Debug a Smart Configurator Project for RX</u>



・環境設定にすばやく移動できるように「概要」タブにリンクを表示しました。

概説				c	[™] ードの生成 I	≧ レポートの生成
	現在のバージョン: V2.25.0			MCU Hardware		^
(III)A	□ 製品ドキュメントとよくあるご質問(FAQ)					
	APIマニュアル					
	FAQ : Smart Configurator					
 現在の 	・現在の設定状態					
注:コード生成の動作は、設定 ページでカスタマイズできます。 😱						
使用しているボード/デバイス: R5F565NEHxFB (ROM size: 2MB, X) (利用可能なカスタマイズは下記のとおりです・						
使用しているコンボーネント: 生成されたソースからPDFドキュメントの出力をしないオプション						
コンポー	ネント ^	バージョン	設定	すべてのAPI関数または初期化関数のみを出力するオプション		
Board	l Support Packages. (r_bsp)	7.53	r_bsp(ł	APIコード人タイルをイクロ表記または即値(16進数)表記に変更するオブション 過去に生成したコードのバックマップ設定を有効またけ無効にするオプション		~
概要ボードクロックシステムコンポーネント端子割り込み						

・プロパティ・グリッド表示に検索テキスト・ボックスが追加され、コンフィグレーション名やマクロ名 を検索できるようになりました。

コンポーネント 🖮 🖬 🖯 🖽 静 🔻	設定		(i)			
55	フィルタ入力 (* = any string, ? = any character)					
フィルタ入力 Startup	プロパティ マ © Configurations	值	^			
◆ ≧ ジェイリック	# User stack setting	2 stacks				
✓ r_bsp	# User stack size	0x1000				
 RTOS RTOS Kernel FreeRTOS_Kernel RTOS Object FreeRTOS_Object 	# Interrupt stack size	0x400				
	# Heap size	0x400				
	# Initializes C input and output library functions	Enable				
	# Enable user stdio charget function	Use BSP charget() function				
	# User stdio charget function name	my sw charget function	~			
	Macro definition: BSP_CFG_USER_STACK_ENABLE					
	0 = Use 1 stack. Disable user stack. User stack size set below will be ignored. If 1 stack is chosen, please					
	remove the 'SU' section from the linker sections to remove any	y linker warnings.	\sim			
概要 ボード クロック システム コンポー	-ネント 端子 割り込み					

・S12AD コンポーネントで常時サンプリングをサポートしました。

対象デバイス: RX26T, RX64M, RX65N, RX651, RX66N, RX66T, RX71M, RX72M, RX72N, RX72T

・e² studio で生成される Blinky プロジェクトを、2 つの LED を点滅するように変更しました。

G	— 🗆 X
New Renesas	CC-RX Executable Project
プロジェクトテンプ	ガレートを選択します。
プロジェクトテンプ	レートの選択
0 👩	Bare Metal - Minimal BSP を含むペアメタル プロジェクト。このプロジェクトは、クロック、ピン、ドライバー、および C ランタイム環境を初期化 します。
•	Bare Metal - Blinky BSP を含むベアメタル プロジェクト。利用可能な場合は LED が点滅します。 このプロジェクトは、 クロック、 ピン、 ドラ イバー、 および C ランタイム環境を初期化します。
?	< 戻る(B) 次へ(N) > 終了(F) キャンセル



2.2 改修内容

以下の問題を改修しました。

- 拡張子のないファイル名(例: Makefile)や複数のドットを含むファイル名(例: compt-2.x.h)などの特殊なファイルを含む FIT モジュールのコード生成ができない問題。
- GCC ツールチェーンを使用した RX プロジェクトで、コード生成時に Warnings が保持できない問題。

新機能、改修の詳細については、以下のリリースノートをご参照ください。

- RX スマート・コンフィグレータ V2.25.0 リリースノート (4 月 21 日から掲載予定)
 https://www.renesas.com/software-tool/rx-smart-configurator#documents
- 3. アップデート方法
- 3.1 e² studio を使用している場合

e² studio をアップデートすることで、スマート・コンフィグレータもアップデートできます。e² studio のアップデート方法については、以下のツールニュースの"3. アップデート方法" をご参照ください。(4 月 21 日掲載予定)

https://www.renesas.com/software-tool/e-studio#documents

4/20 RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS1118JJ0100

統合開発環境 e² studio 2025-04 へのバージョンアップのお知らせ

なお、e² studio をアップデートすることで、スマート・コンフィグレータもアップデートできます。

3.2 CS+を使用している場合

(1) 以下の URL から、RX スマート・コンフィグレータをダウンロードしてインストールしてください。

(4月21日に公開予定) https://www.renesas.com/software-tool/rx-smart-configurator#download RX スマート・コンフィグレータ V2.25.0

(2) Windows のスタート・メニューから プログラム → Renesas Electronics CS+ を選択し、アップデー ト・マネージャを起動してアップデーしてください。(4 月 21 日からサービス開始予定)

注意: ラピッドスタートを有効にして CS+を起動している場合は、CS+を一旦終了した後にアップ デート・マネージャを起動してください。 ラピッドスタートにより CS+が Windows 上の通知領域 (タスクトレイ) 内に常駐している場 合は、エラーが発生し、以下のメッセージが表示されます。

"CubeSuiteW+.exe"

が起動中のため、インストールは中断されました。

次回ツール起動時に再開されます。



M0120001

改訂記録

		改訂内容		
Rev.	発行日	ページ	ポイント	
1.00	Apr. 20.25	-	新規発行	

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したものですが、誤りがないことを保証 するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じ た場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が 含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア) www.renesas.com

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の 商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属 します。

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口 に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。 www.renesas.com/contact/

> © 2025 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved. TS Colophon 4.3

